

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論) (神経疾患特論)

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

演 題：統合失調症の分子生物学的病態研究

講 師：糸川 昌成 先生

(東京都医学総合研究所精神行動医学研究分野

統合失調症・うつ病プロジェクト 参事研究員)

日 時：平成 25 年 2 月 13 日 (水) 17:00 ~ 19:00

場 所： 大学院講義室 2 (M & D タワー 1 3 階)

講演要旨： 統合失調症は気分障害とならぶ代表的精神疾患である。遺伝率が 0.8 と高いため遺伝子解析が 1990 年代から進められてきたが、確定的な病原遺伝子は発見されていない。われわれは多発家系からある酵素活性を欠失させる稀な遺伝子変異を同定した。症例では酵素の基質が分解されず蓄積し、基質の蓄積に抑制効果を持つビタミンの枯渇が認められた。この症例をプロトタイプとして一般症例の 4 割から同様の代謝異常を見出し、ビタミンを用いた医師主導治験を行った。遺伝子研究が難航したため、大規模サンプルによる GWAS 研究が欧米で主流となっているが、サンプルを拡大せず個別症例から一般症例へ敷衍する研究が成果を収めた自験例を紹介する。Arch Gen Psychiatry. 67(6):589-597, 2010

【連絡先】難治疾患研究所分子神経科学 (内線：5846)